

2021年11月4日

各 位

会社名 大末建設株式会社
 代表者名 代表取締役社長 村尾 和則
 (コード番号 1814 東証1部)
 問合せ先 執行役員総務部長 三宅 嘉徳
 (電話番号 06-6121-7143)

剰余金の配当（中間配当）及び配当方針の変更 並びに期末配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、2021年11月4日開催の取締役会において、下記のとおり2021年9月30日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議しましたので、お知らせいたします。

また、配当方針として2023年3月期より配当性向を50%以上とすることを決議し、2021年5月7日に公表した配当予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 剰余金配当（中間配当）の内容

	決定額	直近の配当予想 (2021年5月7日)	前期実績 (2021年3月期中間)
基準日	2021年9月30日	同左	2020年9月30日
1株当たり 配当金	20円00銭	同左	20円00銭
配当金の総額	209百万円	—	209百万円
効力発生日	2021年12月1日	—	2020年12月1日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 期末配当予想の修正の内容

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2021年5月7日発表)	20円00銭	20円00銭	40円00銭
今回修正予想		40円00銭	60円00銭
当期実績	20円00銭		
前期実績 (2021年3月期)	20円00銭	20円00銭	40円00銭

3. 理由

当社は、株主の皆様への利益還元につきましては、株主の裾野拡大を視野に入れた持続的・安定的な株主還元を念頭に、当期の業績、将来の見通し等を総合的に勘案して決定すべきものと考えており、2022年3月期の中間配当につきましては、直近の配当予想どおり、1株当たり20円といたしました。

なお、当社は、配当方針として、2023年3月期に総還元性向を30%程度とすることを目指してまいりましたが、今後、更なる企業価値の向上に向けて積極的な成長投資と株主還元を行うという考えのもと、2023年3月期より配当性向を50%以上とする方針に変更いたしました。期末配当予想につきましては、これを見据えて前回予想の1株当たり20円から倍増し、1株当たり40円に修正いたします。

以 上